

令和6年度 大学院 保健医療学研究科

博士課程 入学試験Ⅱ期

運動器柔道整復学専攻

専 門 科 目

受験番号

自身の受験番号を必ず記載してください。

【注意事項】

1. 解答は指定された解答用紙に記入してください。
2. 解答用紙には、受験番号、氏名を記入してください。
(2枚目以降も受験番号を記入してください。)
3. 問題用紙及び解答用紙は、全て提出してください。

運動器柔道整復学専攻 専門科目

問題 1.

以下に示すグラフを見て、①年代別の特徴（200字以内）、②性別による特徴（200字以内）について制限文字数内で述べよ。



資料：厚生労働省健康局「令和元年国民健康・栄養調査」

(注) 運動習慣のある者：1回30分以上の運動を週2日以上実施し、1年以上継続している者

問題 2.

柔道整復師の外傷予防に対する役割が高まっている。運動習慣の割合が最も低い年代と高い年代に対し、運動を続けていく上で運動器の障害を予防するための指導の内容を年代別に述べよ。(500字以内)

問題 3.

柔道整復師の業務における患者の情報で、「個人情報保護法で保護対象としている個人情報」と「守秘義務で対象としている『人の秘密』」について、どちらか一方にのみ該当する法律違反の具体的な例を挙げて、どちらか一方にしか該当しない理由を説明せよ。(200字以内)